

町報

2007  
11月

No.440

# こうふ

## 大山南壁を望む



### ◎主な内容

- 江府町民の歌「江府町讃歌」完成 … 2～3
- 江府町学校教育の充実振興に関する要望 ほか … 4
- スタートしました！小地域懇談会 ほか … 5
- 町の話 …………… 6～7
- 江府中学校文化祭 …………… 8
- ワクワクこうふ …………… 9
- スポーツ結果 ほか …………… 10
- 鳥取県特別医療費助成制度の改正について … 11
- 11月の本棚～町立図書館より～ …………… 12
- 情報コーナー …………… 13
- 行事あれこれ ほか …………… 14
- 人の動き ほか …………… 15
- 特産物特売所みちくさから新しい情報発信 … 16

# 江府町町民の歌「江府町讃歌」完成

四月十七日に歌詞、十月十五日に作曲を決定し、ここに江府町民の歌「江府町讃歌」が完成しました。

作詞については、ホームページや新聞などで募集し、全国から百三十七作品の応募がありました。

最優秀の作品は、町の豊かな自然や風情が感じられ、町民が元氣付けられる詞という観点から、鳥取市在住の伊藤學(いとうまなぶ)さんの「江府町讃歌」を選定しました。

作曲は、江府町出身の作曲家手島隼人(てしまはやと)さんに依頼しました。手島さんは、「自分の作曲の原点は、豊かな江府町の自然にある。」と言われ、作曲依頼に非常に感激されていました。

歌詞の募集から曲の完成まで、一年以上の月日を費やしました。その間、策定委員の意見が多岐にわたり、各委員の町民の歌に対する情熱が伝わってきました。

先に行われた高齢者スポーツ大会での練習会では、初めて耳にする町民の歌に様々なご意見をいただきました。賛否はありますがこの「江府町讃歌」が町民みなさんに口ずさまれ、次代に引き継がれていきますことを願いながら、江府町民の歌「江府町讃歌」完成の報告とします。

平成十九年十月二十四日  
江府町「町民の歌」策定委員会

## 町長あいさつ

このたび、「小さくても元氣で明るい輝きのあるまちづくり」の一環として、江府町の文化、自然を歌い、歴史をしのび、活力ある町を目指して歌は必要と考え、町民の歌「江府町讃歌」を策定することといたしました。

町民の歌策定につきましては、平成十八年五月に町内の五団体の代表から、各種大会などの機会に住民の情操と品位、士気を高めるため歌唱を行うことをご提言いただきました。よって、早々に十人のみなさんによる「町民の歌」策定委員会を組織して、十数回のご検討を重ねていただき完成の運びとなりました。策定委員のみなさま、歌詞募集にご応募のみなさま、そして作曲いただきました手島隼人氏に感謝申し上げます。今後、町民の歌「江府町讃歌」が町民の皆様に愛され歌い継がれることを願い、ごあいさついたします。

## 江府町讃歌

Moderato

1.あ さる ひ に き ら め く だ い せ ん の  
 2.は さる ひ に き ら め く だ い せ ん の  
 3.れ き し の だ い ぶ き を う け と め と

ふ と これ ろ ふ か ー く い だ ー か れ て  
 な がら た も さ か や ー か ひ の と ー が わ つ の つ

あ し た を ひ ら ー く よ ろ こ び び が  
 み し な も に ひ こ ー く ま ゆ ろ ち び と は が  
 お お ぞ ら いた か ー く ち め を は が

つ ら な る み ね ー に こ だ ま す る  
 こ ろ う の こ ま ー ろ こ だ ま す る だ

あ あ わ が ふ る さ と ふ る さ と よ

ゆ た か な い め ぐ み こ こ う ふ ち よ う  
 ふ た ら かの の め と か わ お り なる こ こ う ふ ち よ う

一、朝陽にきらめく大山の

ふところ深くいだかれて  
 未来を拓くよるこびが  
 連なる嶺にこだまする

ああ、我ふるさと ふるさとよ  
 豊かな恵み 江府町

二、遙かな大地を悠々と

流れも清か日野川の  
 水面に憩う町人が  
 心と心結び合う

ああ、我ふるさと ふるさとよ  
 ふれ愛永久に江府町

三、歴史の息吹をうけとめて

新たな風を求めつつ  
 大空高く夢を馳せ  
 理想の町を創るんだ

ああ、我ふるさと ふるさとよ  
 文化の香る 江府町

# 江府町学校教育の

## 充実振興に関する要望

〓小中学校PTA連絡協議会から町長へ〓

九月二十一日、江府町小中学校PTA連絡協議会から、『江府町学校教育の充実振興に関する要望書』が提出され、十月三十日に、町長との意見交換会が行われました。

この要望は、毎年、通学路の安全や学校施設・設備など児童・生徒の教育環境整備に向けてPTAが行っているもので、今年も、全体で共通のもの、各学校PTAからの要望に分け、質問や要望等について竹内町長が回答しました。

通学路の安全関係では、どの学校にも児童生徒にとつて危険な箇所があり、歩道や横断歩道の設置、狭い道路や見通しの悪い道路の標識設置、土砂崩れネットの補修、防犯灯の設置、冬季間の除雪などが要望されました。

学校経営関係では、老朽化した箇所の改修、冷房設備の設置、図書館教育の充実として図書費の予算増などが出されました。

町長は「厳しい財政状況の下でも、学習に欠かせないもの、児童生徒に危険性が及ぶものについては優先的に予算措置をしたい。また、通学路に関しては町で対応できるものについては検討し、県や公安委員会などが所管のものについては、要望していきたい。」と回答しました。

また今年も、平成二十一年度には小学校の統合を控え、連絡協議会の統合専門部会からも要望がなされました。特に「通学方法や、通学に伴う費用、放課後児童対策などについては保護者としていちばん気になる問題。できるだけ早く決定してほしい。」との具体的な要望が出され、町長は「保護者の安心のためにできるだけ早い時期に示したい。」と回答しました。通学方法に関連の深い公共交通については現在、町内プロジェクトで検討中で、年内には方向性を示すことができる見通しです。

## 「ふるさとが好き」全国平均上回る

～全国学力・学習状況調査【質問紙調査（教科関係外）】より～

今年4月24日に、小学校6年生、中学校3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が10月24日に文部科学省から公表されました。

この調査では、国語・算数・数学のテストのほか、児童生徒の学習に対する意欲や生活についての質問も行われました。生活習慣など主なものについて紹介します。

- 「朝食を毎日食べていますか？」…全国平均にくらべて小学校で2ポイント、中学校で6ポイント高い。
- 「将来の夢を持っていますか？」…小学校はほぼ全国平均、中学校では7ポイント低い。
- 「携帯電話で通話やメールをしていますか？」…時々していると毎日しているを合わせると小学校で11ポイント、中学校で30ポイント低い。
- 「家や図書館で1日にどれくらいの時間読書を読みますか？」…全くしない、10分以下（中学校は30分）以下を合わせると小学校は全国平均より15ポイント低く、中学校も微少ではあるが低い。
- 「今住んでいる地域が好きですか？」…全国平均より小学校は13ポイント、中学校では15ポイント高い。
- 「今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか？」…小学校・中学校とも全国平均より21ポイント高い。
- 「今住んでいる地域の行事に参加していますか？」…小学校は全国平均より33ポイント、中学校も28ポイント高い。

数字をみていくと、携帯電話での通話やメールより読書が好きで、町や地域の行事に積極的に参加する…そんな姿が浮かんできますが、さて、町民のみなさんはどう感じられましたか？

（過度の競争や序列化を避けるため、市町村名や学校名を公表しないようにとの文部科学省の要請により江府町教育委員会では教科に関する詳細は公表しないこととしています。）

十月二十三日から懇談会が始まり、順調に実施されています。

今年の懇談会では『身元調査』を中心にすえ、意見を出し合っていたいただいています。

特に『結婚に対する身元調査』では、調査をしたことのある人、されたことのある人の両方の思いが語られています。

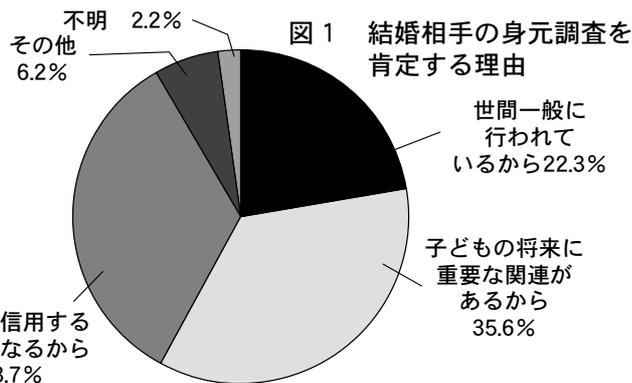
調査をしたことのある人は、「不安だから」、「安心していから」、「かわいいから」調べた。反対に調べられた人は「憤りを感じた」、「不信感を持った」、「とても嫌な感じがした」と話されています。

# スタートしました！ 小地域懇談会

図1は鳥取県が平成十七年度に実施した「同和問題に関する鳥取県意識調査結果報告書」から抜粋したものです。この図からもわかるように、鳥取県民全体として、また江府町の小地域懇談会の意見交換の中でも、「身元調査」を容認する人がまだまだ多いことを実感します。

懇談会では  
\* 子供がかわいいから調べる。  
\* 隠さず堂々といえたいのではないですか？  
\* 調べてもいい内容があるのではないですか？  
などの意見や質問が出ています。

調べることの目的や方法の中には、差別的な意識は本当に存在しないのか。また調べた結果どうするのか等、人と人の自然な関係や本当の幸せとは何かを小地域懇談会で話し合っています。



## 考えてみましょう

## じんけん

### 平成19年度人権協働ネットワーク いのちを繋ぐ ところを繋ぐ コンサート&シンポジウム

自分のいのちが、かけがえのないたった一つの存在であること、友だちや先生、家族のみんなもかけがえのない命をもつ存在だということを、大人も子どもも共に実感しあえる…そんなひとときを過ごしませんか？

- 日 時 11月25日 (日)  
8時40分～ 受付  
9時20分 開会
- 場 所 江府中学校体育館
- 出 演 コンサート  
飯開輝久雄 人権バンド「ゆう」  
シンポジウム  
飯開さんと大山町・江府町のみなさん  
コーディネーター  
大山町人権交流センター所長 山根 浩さん
- \* 問い合わせは 明道館 (電話75-2624)

### 第33回 江府町人権・ 同和教育研究集会

- 日 程 12月6日 (木)  
12時30分～ 受付  
13時 ～ 開会行事  
13時30分～ 講演
- 講師 中倉茂樹さん  
演題 『ぬくもりを感じて』  
小学校の6年間、今では信じられないようないじめを受けた中倉さん。自らの体験を通し「人権・同和学习はいじめをなくすだけでなく、みんなが幸せになるための勉強」とメッセージを發します。  
15時10分～ 特別報告
- 報告 本五なかよし会  
山林闘争50周年記念事業・ブラックライト  
16時10分～ 啓発標語・作文発表  
16時40分 閉会
- 場 所 山村開発センター

あなたのまわりの  
明るい話題お知らせください。  
総務課 ☎75-2211

# 町の

# 話題

## 鳥取西部地震から七年 ～一旦集落防災訓練～

一旦集落で十月七日、いざという時に備え、消火・救急救命講習が行われました。  
最初に、一旦集会所前の広場で、消火器による消火訓練を行いました。  
つぎに、室内で人形を使った救急救命講習を受けました。気道の確保、人工呼吸、心臓マッサージの仕方を訓練しました。

また、公共施設に多く設置してあるAED（自動体外式除細動器）の使い方についても訓練を受けました。AEDをはじめて見る人、使えない人が大半で、いざという時のために訓練に取り組んでいました。



## 古代たたら体験

十月十三日、米沢小学校の三年生、四年生が、たたら操業の学習をしました。

児童たちは、小学校の校庭の隅に、夏休み中の八月十九日から、たたら操業に必要な炉を作ってきました。

当日は、初種式（危険なく、順調に鉄作りができるように願いをする簡単な儀式）をしたあと、炭と砂鉄を交互に炉の中に入れていきました。

児童たちは、炉の中の温度を測ったり、使用した炭と砂鉄の量を記録したりしながら、一日かけて作業をしました。

最後、炉を崩し鉄の塊が見えると、参加していた児童などからは、大きな歓声が上がりました。出来た鉄は、約九キログラムありました。



## 口の中の手入れは大切です ～荒田集落健康講座～

荒田集落では、十月二十八日、健康講座を開きました。

福祉保健課の横路保健師と三好歯科衛生士を講師に、歯のことについて話を聞きました。

軽い手の運動をしたあと、健康と歯の関係や、定期的には歯が痛くなくても歯科に行つて口の中の健康状態を診てもらいましょうなどと話を聞きました。



## 鳥取県畜産共進会開かれる

十月二十七日、鳥取県中央家畜市場（琴浦町）で、鳥取県畜産共進会が開かれました。



鳥取県全域から、各地区の予選で優秀な成績を収めた和牛五十頭、乳牛六十六頭の出品があり、江府町からも和種種牛の部に二頭が出品されました。

各出品牛は体型、資質、品位などを競い合い、江府町の成績は次のとおりでした。

### 第一部 和種種牛の部 第二区若雌

（平成十八年五月二十八日～平成十八年八月二十七日までに生産）  
優等賞三席 ひめざくら号

（西成 妹尾 和子さん）

### 第三区若雌

（平成十八年二月二十八日～平成十八年五月二十七日までに生産）  
一等賞二席 さくら号

（吉原 砂口 正文さん）

## 貝田大飯喰い フェスティバル

恒例となりました貝田大飯喰いフェスティバルが十月二十八日、貝田集落内の広場で行われました。

秋晴れのもと来場した方は、新米のコシヒカリを使ったおにぎりや、ケンチン汁に舌鼓をうっていました。

おにぎり大食い競争は、三十人の参加があり、五分間で何個食べられるかを競いました。

また、新鮮野菜の販売や臼でついた餅などもふるまわれました。



## 第一回奥大山チロルカップ 小学生ソフトテニス交流大会

十月二十八日、江尾小学校テニスコートで、第一回奥大山ソフトテニス交流大会が開かれました。

これは、江尾小ソフトテニスクラブとその保護者会が主催をしました。

江府・日南・日野・伯耆町から十六チーム、九十七人が参加しました。

初めて試合に出場する選手もいましたが、真剣にプレーをし、勝利を目指していました。



# ひとりひとりが主人公 みんなでつくった 江府中学校文化祭

11月2日、3日の二日間、江府中学校（宮邊 満校長：123名）で、文化祭並びに吹奏楽部定期演奏会が開かれました。開会式に引き続き、第1日目は各クラスの代表による弁論大会、学年ごとに取り組んだ人権劇、有志発表。第2日目は英語弁論、学年対抗の合唱コンクール、午後の吹奏楽定期演奏会・全校合唱と、生徒はもちろん、先生もそして保護者も参加の熱気あふれる演目が繰り広げられました。



▲弁論大会（人権）



▲有志発表



▲学年劇（3年生）



▲美しいハーモニー 全校合唱



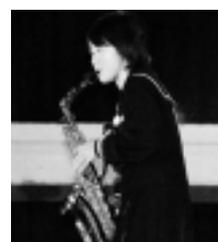
▲軽快なリズムでLet's dance!!



▲合唱コンクール（2年生）



▲すばらしいチームワークの吹奏楽部



▲3年生4人の見事なソロ演奏

中国大会 8年連続出場  
**第37回吹奏楽定期演奏会・全校合唱**  
 保護者も一緒に

～江府中2年生40名大奮闘！～

# ワクワクこうふ

10月10日から16日まで、恒例の中学生職場体験活動が行われました。生徒たちは自らが希望した町内12ヶ所の事業所に出かけ、初めての『仕事』に真剣に取り組んでいました。将来、社会人となったとき、この職場体験でお世話になったボランティアの方のあたたかい心配りをきっと思い出すことでしょう。

ていねいにご指導くださいました職場のみなさん、励ましの声をかけてくださった町民のみなさん、ありがとうございました。



▲水工場 ヨーデル



▲あいきょう 江尾店



▲子供の国保育園



▲らんちゅう



▲JAサービス江府給油所



▲藤原建築工務店



▲チロル



▲防災情報センター



▲老人保健施設あやめ



▲白石商事



▲総合体育館



▲休暇村 大山鏡ヶ成

# 商工会A、接戦を制覇！

## 第四十六回江府町卓球大会・職域の部

第四十六回江府町卓球大会  
職域の部が、十月十五日、運動公園総合体育館で行われました。

一日の仕事を終えて続々と集まった参加十三チームの選手たち。開会式のあと、早速四つの予選ブロックに分かれ、各チーム五人の対戦で予選リーグを戦い、それぞれ一位のチームで決勝トーナメントを行いました。

熱い戦いが繰り広げられた結果、決勝戦は、ともに厚い選手層を誇る商工会とJAの対戦となり、接戦をものにした商工会Aチームに軍配がかりました。  
結果は次のとおりです。

### 【予選リーグ】

- Aブロック
- 一位 商工会A
  - 二位 江府中学校
  - 三位 役場A
  - 四位 JA仕事人

### Bブロック

- 一位 江府町小学校
- 二位 役場B
- 三位 JA推選組

### Cブロック

- 一位 JA叫妻家
- 二位 保育園
- 三位 商工会B

### Dブロック

- 一位 JAD15
- 二位 教育委員会
- 三位 マグマ体指

### 【決勝トーナメント】

- 優勝 商工会A
- 準優勝 JA叫妻家
- 三位 江府町小学校
- 三位 JAD15



▲優勝の商工会Aチーム

## ブライアンのフリーストーク③

While there are many things that are similar about America and Japan, a very noticeable difference is the lack of Thanksgiving (November 23).

Halloween is relatively well-known, being celebrated in elementary schools and various stores, but as popular as it is in America, Thanksgiving is almost unknown in Japan.

Thanksgiving is literally a “day of giving thanks,” a day in which people take some time to appreciate all of the various blessings in their life and to properly show their gratitude to others.

This holiday is associated with turkeys and feasting with one’s family or friends. Even when it’s not Thanksgiving, let’s always remember to be thankful for the things we have.

よく似ていることもあります。アメリカと日本の一つの大きな違いは勤労感謝の日（十一月の二十三日）。

ハロウィーンはすでによく知られていると思いますが、サンクスギビングはまだです。その日はいわば「感謝の日」という休日。アメリカの人々は忙しい生活から離れて、ゆっくりありがたい気持ちを思い出し、感謝します。ターキー（鳥料理）を食べ、家族と一緒に過ごすことは普通です。サンクスギビングじゃなくても、常にありがたい気持ちで生きていきたいと思っています。



# 鳥取県特別医療費助成制度の改正について

特別医療費助成制度が改正され、平成20年4月から次のとおり医療費負担のしくみが変わることになります。詳しくは、町福祉保健課（電話番号：75-6111）または県障害福祉課（電話番号：0857-26-7152）までお問合せください。

## 1 小児、特定疾病、ひとり親関係

○小児の通院に係る助成対象が拡大されます。

〔助成対象〕 通院助成対象を「5歳未満」から「小学校就学前まで」に拡大

○低所得者世帯に係る入院費の負担が軽減されます。

〔月額負担〕

区分	自己負担 〔1医療機関ごと〕	月額負担上限
入院	1,200円/日	なし ただし、低所得者の方は 15日/月まで (18,000円/月)
通院	530円/日	4日/月まで (2,120円/月)

※低所得者世帯…市町村民税非課税世帯などで「限度額適用・標準負担額減額認定証」などの交付を受けた方

## 2 障害児・者関係

○医療費の一部負担が必要となります。

所得区分	世帯	市町村民税 非課税世帯	市町村民税 課税世帯		
	本人	①市町村民税 非課税	②市町村民税 非課税	③老齢福祉年金 支給要件の所得 額	④老齢福祉年金 支給要件の所得 額以上
自己負担	一部負担金	本人負担なし (従来どおり)	1医療機関ごとに月額負担上限額まで、総 医療費の原則1割負担		医療保険に基づく 自己負担
	通院	全額助成	月額負担上限額		助成対象外
	入院		1,000円/月	2,000円/月	
	5,000円/月	10,000円/月			

- ①の方も自立支援医療の該当で手続きをしていない方にあつては、②として医療費の一部を負担していただきます。
- 助成対象の方に対する軽減策として自立支援医療のうち、高額治療継続者（人工透析や統合失調症など）に係る医療の自己負担分の全額助成は継続します。

## 3 全体対象者共通

- 薬局での負担はこれまでどおり無料とします。
- 低所得者に対する食事療養費標準負担額の全額助成を廃止します。  
(入院時の食事療養費（食材料費）の負担が必要となります)



# 11月の本棚

～町立図書館より～



## ●あたらしくはいった本

### 小説・エッセイ

- ・未来予想図～ア・イ・シ・テルのサイン～ 志羽竜一 ・追伸 真保裕一 ・K (ケイ) momo
- ・まぼろしハワイ よしもとばなな ・有頂天家族 森見登美彦 ・普通じゃない。 原田マハ
- ・天璋院篤姫 上・下 宮尾登美子 ・三面記事小説 角田光代 ・キラレ×キラレ 森 博嗣
- ・クロード・ノート 栗井侑介 ・探偵ガリレオ 東野圭吾 ・ヴィンテージ・セブン 伊集院静ほか
- ・アメリカにいる、きみ C.N.アディーチェ ・俺の彼 島田洋七
- ・国のない男 カートヴァネット ・酔いが醒めたら、うちへ帰ろう 鴨志田穰

### そのほか

- ・人を動かす交渉術 荘司雅彦 ・大好きな本 川上弘美 ・思いやりのところ 木村耕一
- ・トットちゃんとカマタ先生のずっとやくそく 黒柳徹子・鎌田實 ・生きてこそ輝く ゲール・エルトン・メイヨー
- ・笑えば治るー立川らく朝の健康ひとり語りー 立川らく朝 ・ホームレス中学生 田村 裕
- ・ごはん力！ー親から子へ伝える「食べる」力ー 岸朝子・葛恵子 ・下流社会 第2章 三浦 展
- ・オープンハイマー 上・下 カイ・バード ・日本人 数のしきたり 飯倉晴武
- ・怪奇！あまりに怖すぎる都市伝説 山口敏太郎 ・「そんなバカな～！」話 びっくりデータ情報部
- ・江戸300藩 殿様のその後 中山良昭 ・異次元は存在する リサ・ランドール
- ・幕府を作りたいのですが 人力検索はてな皆さん ・うちの3姉妹 1・2・5巻 松本ぷりっつ

## ●今月のおすすめ！



### ★有頂天家族

森見登美彦

京都・糾ノ森に住む狸の名門・下鴨一家。父の死後、遺されたのは愛情深い母とそれぞれに欠点だらけの四兄弟。一族の誇りを取り戻す戦いが今、始まる！



### ★探偵ガリレオ

東野圭吾

警視庁捜査一課の草薙俊平が、説明のつかない難事件にぶつかったとき、必ず訪ねる友人がいる。帝都大学助教授・湯川学。常識を超えた謎に天才科学者が挑む、連作ミステリーのシリーズ第一作。

## ●今月の展示

### 12月1日は、世界エイズデーです。

世界エイズデーとは・・・世界的レベルでのエイズの蔓延防止・感染者への差別・偏見の解消を目的として、WHOが決めました。今年の主題は「Living Together～大切な人を守るために～」です。

図書館では、世界エイズデーにちなんで、エイズに関する図書をあつめ、展示します。この機会にぜひ読んでみてください。

(展示コーナーで、11/19～)



江府町立図書館 (防災情報センター内)

開館時間 平日 8:30～19:00  
土日・祝 8:30～17:30



# 行事あれこれ

**11月** 都合により、日程が変更される場合があります。

日曜日	行事名	場所	時間
12月	ウエルビクス教室	総合健康福祉センター	9:30~11:30
13日	公民館講座(太極拳)	防災情報センター	19:00~
14日	公民館講座(押し花)	防災情報センター	13:00~
	公民館講座(書道)	防災情報センター	13:30~
15日	ポリオ予防接種	総合健康福祉センター	受付 14:00~14:30
	明徳学園	防災情報センター	9:00~
	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
16日	たんぼぼ学級	防災情報センター	19:00~
	はつらつ運動教室	総合健康福祉センター	14:00~16:00
17日	公民館講座(ストレッチ)	防災情報センター	19:15~
18日			
19日	ウエルビクス教室	総合健康福祉センター	9:30~11:30
	公民館講座(墨彩画)	防災情報センター	13:30~
20日	歯科検診・フッ素塗布	総合健康福祉センター	13:00~13:30 14:00~14:30
	公民館講座(押し花)	防災情報センター	13:00~
21日			
22日	糖尿病二次検診(補足)	総合健康福祉センター	8:30~
	全血献血	町内	9:30~
	犬・ネコ引取り日	総合健康福祉センター	9:30~9:45
	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
23日	バドミントン教室	総合体育館	19:30~
	卓球大会(小学校・地域)	総合体育館	9:00~
24日	公民館講座(ガラスアート)	防災情報センター	10:00~
25日	公民館講座(和紙折り紙)	防災情報センター	10:00~
26日	いのちを繋ぐところを繋ぐコンサート&シンポジウム	江府中学校	9:30~
	ウエルビクス教室	総合健康福祉センター	9:30~11:30
	高齢者見まもり講演会	老人福祉センター	13:00~16:30
	公民館講座(絵手紙・油絵)	防災情報センター	13:30~
	バドミントン教室	総合体育館	19:30~

日曜日	行事名	場所	時間
27日	公民館講座(写真)	防災情報センター	13:30~
	公民館講座(フラダンス・太極拳)	防災情報センター	19:00~
28日	かんたんケータイ使い方講座	防災情報センター	14:00~15:00
29日	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
	たんぼぼ学級	防災情報センター	19:00~
30日	バドミントン教室	総合体育館	19:30~
	公民館講座(パッチワーク)	防災情報センター	13:30~
	公民館講座(フラダンス)	防災情報センター	14:00~
	はつらつ運動教室	総合健康福祉センター	14:00~16:00
	公民館講座(生花)	防災情報センター	19:00~

## 12月

日曜日	行事名	場所	時間
1日			
2日			
3日	ウエルビクス教室	総合健康福祉センター	9:30~11:30
	かんたんケータイ使い方講座	防災情報センター	14:00~15:00
	バドミントン教室	総合体育館	19:30~
4日			
5日			
6日	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
	公民館講座(韓国料理)	総合健康福祉センター	10:30~
	江府町人権・同和教育研究会	山村開発センター	13:00~
	バドミントン教室	総合体育館	19:30~
7日	赤ちゃん健診	総合健康福祉センター	受付 13:00~13:30
8日			
9日	町民バドミントン大会	総合体育館	9:00~
10日	ウエルビクス教室	総合健康福祉センター	9:30~11:30
	公民館講座(絵手紙・油絵)	防災情報センター	13:30~
	公民館講座(生花)	防災情報センター	19:00~
11日	かんたんケータイ使い方講座	防災情報センター	14:00~15:00
	公民館講座(太極拳)	防災情報センター	19:00~
12日	介護予防講座「認知症とは」	総合健康福祉センター	13:30~15:30
	公民館講座(書道)	防災情報センター	13:30~
13日	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
	かんたんケータイ使い方講座	防災情報センター	14:00~15:00
14日	糖尿病食サポート講座	総合健康福祉センター	9:00~13:00
	はつらつ運動教室	総合健康福祉センター	14:00~16:00
15日			
16日			

●広域隣保活動の参加希望者は本五集会所(☎75-2624)へ連絡してください。

## 求人募集

11月分

求人事業所名	所在地	職種	年齢	賃金	就業時間
日野病院組合(介護老人保健施設あやめ)	武庫475	看護師(正・准)	不問	時給1,130~1,250	9:00~16:00の間の2時間以上
日野病院組合(介護老人保健施設あやめ)	武庫475	介護職員	不問	136,500	7:30~16:15 8:30~17:15 10:00~18:45
日野病院組合(介護老人保健施設あやめ)	武庫475	介護職員	不問	時給810	7:30~18:45の間の2時間以上
社会福祉法人寿耕会(チロルの里)	久連7	介護職員	不問	134,400	8:30~17:30 16:30~9:30(日勤のみでも可)
(株)メフォス米子事務所	米子市茶町44(就業場所:介護老人保健施設あやめ)	病院給食業務	69歳以下	132,000~149,600	6:00~15:00 11:00~20:00
(有)森和	佐川159-12	大型トラック運転	不問	200,000~300,000	8:00~17:00
タイセン縫製(株)	武庫500-1	出荷係	59歳以下	110,880~144,320	8:15~17:15

●求人情報に関する問い合わせ先 **米子公共職業安定所根雨出張所(TEL72-0065)**

※町報掲載時までには、充足済等により求人が取り消しとなっている場合がありますのでご了承ください。

## 江府町人権同和問題啓発標語

江尾小学校4年 芦立 天 「ありがとう」大切にしよう この気持ち  
俣野小学校4年 磯江 穂香 みんなのね えがおでキラキラ 江府町

学年は応募があった平成18年度時点で掲載しています。

## 人の動き

10月届  
(敬称略)

### ◎お誕生おめでとう

(住所) (氏名) (性別) (保護者)  
本五 村上 大雅 男 一成

### ◎ごめい福を祈ります

(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)  
下蚊屋 筒井 恒治 78歳 哲夫  
尾之上原 中尾 博憲 79歳 逸子  
本四 福田 俊夫 81歳 貞恵  
本四 手島 京 93歳 平  
小江尾 宇田川幸枝 82歳 菊雄

## ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

(10月分) 敬称略

### ◎見舞い返しとして

吉原 天野 忠雄 本人退院  
久連 生田 英之 本人退院  
宮市 末次砂恵子 本人退院  
荒田 藤原 鈴子 本人退院

### ◎香典返しとして

下蚊屋 筒井 哲夫 父恒治死去  
尾之上原 中尾 悦雄 父博憲死去  
本町四 福田 妙子 父俊夫死去

### ◎特別寄付

江尾郵便局  
愛のはがき(官製はがき) 198枚

### 交通死亡事故ゼロ継続日数

633日 (11月1日現在)

## 火災

### 火災ゼロ継続日数

66日 (11月1日現在)

町の人口 3,717人 (-2)  
男 1,748人 (±0)  
女 1,969人 (-2)

世帯数 1,162世帯 (+1)

10月末現在( )は前月比

## 11月は児童虐待防止推進月間です

# 子どもの虐待をなくしましょう!

児童虐待とは、大きくわけて次の4つに分類されます。

- 身体的虐待  
殴る、ける、たばこの火を押しつける、首をしめる、熱湯をかける、異物を飲ませる、家の外に閉め出すなど。
- 性的虐待  
子どもにワイセツな行為をすること、させることなど。
- ネグレクト(養育放棄・怠慢等)  
適切に食事を与えない、衣類を着替えさせないなどひどく不衛生なままにする、家に閉じ込める、車内や室内に置き去りにするなど。
- 心理的虐待  
言葉によるおどし、無視や拒否的態度、兄弟姉妹間でのいちじるしい差別的態度など。

みなさんのまわりで「おかしい」と感じたら迷わず次の相談(通報)先に連絡ください。

また、DV(家庭内暴力)・高齢者虐待についても相談(通報)を受けしています。

### ■相談・通報先

児童虐待やDV(家庭内暴力)・高齢者虐待がある、そうかもしれないと思われることがあれば、まず、役場福祉保健課(電話75-6111)に連絡ください。

土曜・日曜日、祝日、夜間の場合は、役場(電話75-2211)にご連絡ください。

## 池の内自治会コミュニティ助成事業で備品購入

自治総合センターが行う自治宝くじの普及広報事業である一般コミュニティ助成事業で池の内自治会が公民館備品と会議用備品を購入しました。

### 購入備品

エアコン1台/ファンヒーター3台/  
液晶テレビ2台/DVDレコーダー1台/  
液晶プロジェクター1台/  
スクリーン1台/ワイヤレスアンプ1台/  
ワイヤレスマイク1台/ノートパソコン2台/  
プリンタ複合機1台



## 今月の国民年金

### 納付期限

11月分  
平成20年1月4日まで  
社会保険事務所から送られている納付書を添えて金融機関でお支払いください。  
なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

## 《11月の納税は》

- ・固定資産税(第4期)
- ・国民健康保険税(第6期)
- ・介護保険料(第6期)

納付期限は11月30日(金)です。  
(口座振替は11月30日)

特産物直売所みちくさから新しい情報発信

# 「名水もち」と 「やたら漬け」を商品化

特産物直売所みちくさは約80人の会員で運営し、丹精こめて栽培したお米や野菜のほか漬物などの加工品を販売しています。

このたび「みちくさ」ブランドの商品開発に取り組み「名水もち」と「やたら漬け」の商品化に成功しました。どちらの商品もみちくさで購入できますので気軽にお立ち寄りください。

## もちの味の決め手は水

「名水もち」は江府町で栽培されたもち米を原料に、蒸す際に「奥大山の水」を使用した贅沢なこだわりの一品です。一説では、おもちの味は三割が技術で七割が水で決まるといわれています。全国でも有数のおいしい「奥大山の水」で、「名水もち」も素材本来の味が活かされたおいしいおもちに仕上がっています。また真空パックされているため保存もきき贈り物にも最適です。



## 8種類の素材の味を大切に

「やたら漬け」は江府町で栽培されたナス、きゅうり、大根、ピーマン、にんじん、みょうが、しその穂、ショウガ（季節により他の産地のものを使用する場合あり）を使って作られています。季節の野菜を塩漬け保存していたものを、醤油漬けするため手間ひまのかかった商品です。素材の味を大切に甘辛い味付けは、ご飯のおかずにはもちろん、酒の肴やお茶うけにもよろこばれる一品です。

## おしゃれなロゴマークも完成

今回のオリジナル商品の開発にあわせて「みちくさ」の新しいロゴマークも完成しました。これは「みちくさ」の文字を「道」に見立てて、お客様と会員の交流や会員同士のつながりを道の交わり（交差点）であらわしたものです。



お問い合わせ先 みちくさ（電話75-2032）



発行／江府町役場

〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾475  
TEL(0859)75-2211 FAX(0859)75-2389  
ホームページURL : <http://www.town-kofu.jp/>

編集／総務課

印刷／富士印刷（有）

おはようといさつを

しましう

江府町

明るい家庭づくりのしおりから